

令和 7年度予算見積調書

課室名：県民広聴課
 担当名：総務・企画担当
 内線：2864 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N93	平和資料館管理運営費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	平和資料館費	
事業期間	平成 4年度～	根拠法令	埼玉県平和資料館条例		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	10
					分野施策	0801	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット	10-2
1 事業の概要 平和資料館利用者のサービス向上とコスト削減を図るため、指定管理者に管理運営を委託するが、資料の収集・展示、普及啓発については県の直営で行う。 ア 資料収集・展示 1,504千円 イ 普及啓発 445千円 ウ 管理費 648千円				5 事業説明 (1) 事業内容 平和資料館利用者のサービス向上とコスト削減を図るため、指定管理者に管理運営を委託するが、資料の収集・展示、普及啓発については、県の直営で行う。 ア 資料収集・展示 1,504千円 イ 普及啓発 445千円 ウ 管理費 648千円 (2) 事業計画 ア 資料の収集・展示 ・資料の基礎調査・収集・管理 ・テーマ展の実施、戦争体験者証言ビデオの制作 イ 普及啓発 ・出前授業(ピースキャラバン)の実施 ・ピースガイドダンスの実施 ・戦時中の体験を聞く会の実施 ウ 管理費 ・アドバイザーボードの開催 ・公用車の管理 (3) 事業効果 ア 資料の収集、展示内容の充実及び普及事業の推進を図ることができる。 また、展示事業を通して、県民の平和意識の高揚に資することができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 指定管理者制度の導入(平成25年4月1日)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		使用料・手数料							
決定額	2,597	95						2,502	△215
前年額	2,812	121						2,691	

事業内訳書

事業名	平和資料館管理運営費		
単位事業名	資料収集・展示	予算額	1,504千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,504	△186	
合計	1,504	△186	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	40	0	テーマ展資料借用謝金
旅費	149	0	資料調査
需用費	393	0	テーマ展・ギャラリー展消耗品
役務費	300	0	テーマ展資料搬出入
委託料	600	△186	テーマ展展示ディスプレイ等業務委託
使用料及び賃借料	22	0	戦争体験者証言ビデオ撮影会場使用料
合計	1,504	△186	

単位事業名	普及啓発	予算額	445千円
-------	------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	445	△74	
合計	445	△74	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	40	0	紙芝居読み聞かせ会講師謝金
旅費	32	0	ピースキャラバン事務連絡
需用費	211	△87	ピースキャラバン・ピースガイダンス消耗品
役務費	102	13	展示・普及啓発事業広報用郵券
使用料及び賃借料	60	0	ETC利用料金(ピースキャラバン)
合計	445	△74	

単位事業名	管理費	予算額	648千円
-------	-----	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	95	95	行政財産使用料 自動販売機
一般財源	553	△50	
合計	648	45	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	221	55	アドバイザーリーボード委員出席謝金 選定委員会委員出席謝金
旅費	82	△13	平和博物館会議
需用費	230	0	公用車車検費用
役務費	94	0	公用車保険料
負担金、補助及び交付金	4	0	平和博物館会議負担金

単位事業名	管理費	予算額	648千円
-------	-----	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
公課費	17	3	自動車重量税
合計	648	45	